

## 「第2次あきた子ども・若者プラン」の取組状況について（概要）

各ステージを対象として、様々な施策を実施しています。（以下、主なものを掲載）

### 乳幼児期（生まれる前～5歳）

施策1 安心して出産できる環境の整備		
	産科医療機関確保事業	身近な地域で出産できるよう、分娩取扱数が少ない地域の産科病院に対し補助を行い、分娩取扱施設の確保を図る。
	幸せはこぶコウノトリ事業	経済的な負担から不妊治療をあきらめることのないよう特定不妊治療費の一部を助成するほか、「こころとからだの相談室」（不妊専門相談センター）を運営する。
施策2 子育て支援の充実		
	すこやか子育て支援事業	子育て家庭への経済的支援として、保育料・副食費や一時預かり利用料等への助成を行う。
施策3 要保護児童に対する支援		
	子ども虐待防止対策事業	児童相談関係職員に対する研修や、啓発物品の配布による児童虐待防止啓発キャンペーン等を実施するほか、秋田県要保護児童対策地域協議会を開催する。
	障害児等療育支援事業	在宅障害児（者）の生活を支えるため、医療療育センターを核とした県内4か所の地域療育医療拠点施設の相互連携により、各地域で療育サービスを提供するとともに、療育支援体制を持つ県内8か所の施設の機能を活用し、身近な地域で療育支援が受けられる体制の充実を図る。
施策4 支援を必要とする親へのサポート		
	ひとり親家庭就業・自立支援センター事業	「秋田県ひとり親家庭就業・自立支援センター」において、ひとり親家庭の母等を対象に、就業相談、技能取得のための講習会開催、求人情報の収集・提供等を行う。

### 学童期（6～12歳）

施策1 心身の健康づくりの推進		
	食の国あきた推進事業	「食の国あきた」推進会議を開催し、第3期秋田県食育推進計画の検証と第4期秋田県食育推進計画の策定を行うほか、各地域で食育地域ネットワーク会議を開催し、食育に関する関係者の情報交換を行う。
施策2 家庭や地域の教育力の向上		
	学校・家庭・地域連携総合推進事業	地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を積極的に推進するため、①協働活動、②家庭教育支援チーム、③放課後子ども教室、④あきたわくわく未来ゼミを実施する。
施策3 安全・安心な環境の確保		
	大人が支える！インターネットセーフティの推進	社会全体で子どもたちをインターネットによる有害情報やトラブル等から守り、インターネットを健全に利用できるよう、ネットパトロール、啓発講座などの「インターネットセーフティ」の取組を、民間等との協働により推進する。

## 義務教育期（6～15歳）

施策1 豊かな人間性を育む学校教育の推進		
	少人数学習推進事業	少人数学級及び少人数授業のため、県内の公立の小学校・中学校において臨時講師・非常勤講師を配置する。
	森林環境学習活動支援事業	次代を担う児童・生徒に対し、森林の持つ様々な公益的機能に関する知識の提供と理解の促進を図るため、森林環境学習や森林作業体験等を行う。
施策4 いじめ防止と困難を有する子どもの支援		
	子どもの未来応援地域ネットワーク形成支援事業	各市町村における子どもと支援を適切に結びつけるネットワーク形成を支援するとともに、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援、ひとり親等生活困窮者に対する家計改善支援を行い、本県の子どもの貧困対策を総合的に行う。
	不登校・いじめ問題等対策事業	中学校へのスクールカウンセラーの配置、フリーダイヤル「すこやか電話」による電話相談の実施等により相談体制を整備する。
	スペース・イオ	県内4か所のスペース・イオにおいて、不登校やその傾向にある小学生、中学生等を対象として、子どもたちが存在感をもち、安心して過ごすことができる心の居場所を提供する。

## 思春期（13歳～おおむね18歳）

施策1 心身の健康づくりの推進		
	子ども・若者のいのちを支える事業	モデル校においてSOSの出し方教育の授業を行い、秋田県における「SOSの出し方教育」の基本スタイルを研究し普及を図るほか、教職員等を対象に児童、生徒が出したSOSに気づき、受け止め、必要な支援に繋ぐために必要な知識を学ぶ研修を実施する。
施策5 社会への旅立ちを支援		
	キャリア教育実践研究事業	キャリア教育を通して、秋田県の子どもたち一人一人を秋田の将来を担う人材として育むために、県内企業について広く学ぶことにつながるよう広域職場体験システム「A-キャリア」を配信する。
	高校生県内就職率UP事業	高校生に県内就職への意識付けをするため、県内全高校の1年生等を対象とし、職場見学と経営者講話等を行うほか、県内企業情報を提供するため、高校2年生等を対象に、各地域振興局で企業説明会を開催する。
施策7 若者を非行・事件から守る取組		
	チャイルド・セーフティー・センター「子どもSOS」事業	情報モラル向上等のための有害サイト被害防止教室や、関係機関団体と連携した非行・犯罪被害防止教室の開催や広報活動等を行うほか、巡回活動、情報発信活動を推進する。

## 青年期（おおむね18歳～）

施策1 職業能力開発・就労等の支援		
	キャリア応援事業	あきた就職活動支援センターにおいて、求職者に対し個別カウンセリング等により就職決定から就職後のフォローを含めた相談を行う等、若年者ワンストップサービスセンターとしてのサービスを提供するとともに、求職者セミナーや職場定着セミナーを実施する。
施策3 地域の活力を担う若者の支援		
	若者チャレンジ応援事業	次代を担う若者の夢の実現に向けた挑戦を支援することによって、若い世代の地域活性化に向けた戦略的な取組を促進し、地域の元気を創出するとともに、県内定着・ふるさと回帰につなげる。
施策4 出会いと結婚・子育て等への支援		
	結婚に希望をもてる社会づくり推進事業	あきた結婚支援センターや結婚応援パスポートを周知するとともに、従業員の出会い・交流を応援する企業同士の交流会の開催を促進するため、企業訪問による企業間のマッチング支援等を行う。
施策5 社会的自立に困難を有する若者への支援		
	若者の自立支援事業	ニート等社会的自立に困難を抱える若者が社会に踏み出せるよう、若者の居場所を拠点に、地域における支援体制の構築を図るとともに、厚生労働省が設置する地域若者サポートステーションを中心とし就業等に向けた支援を行う。
	ひきこもり対策推進事業	ひきこもり相談支援センターにおいて、相談支援機関等からなる連絡協議会、相談支援従事者等に対する研修会等を実施し、相談支援体制の充実化を図り、ひきこもり状態にある人やその家族の支援を行う。